

田植えの進捗状況 (5月11日現在概況速報) について

農業普及技術課 農業革新支援担当

1 田植えの進捗状況 (県内農業改良普及センターによる一斉調査)

- (1) 5月11日現在、県全体の田植え進捗率は16%となっています。地帯別では、北上川上流1%、北上川下流22%、東部24%、北部0%となっています。
- (2) 耕起・代かき等のは場準備は順調に行われており、概ね適期に作業が行われる見通しです。

表 地帯別田植えの進捗状況 (5月11日現在、各農業改良普及センター調べ)

地帯名	田植え進捗率 (%)				田植え時期 (月/日)		
	過年次				平年値		
	本年	R7	R6	R5	始期	盛期	終期
北上川上流	1	2	2	0	5/15	5/20	5/26
北上川下流	22	32	14	11	5/9	5/15	5/22
東 部	24	25	17	17	5/11	5/16	5/23
北 部	0	0	0	0	5/18	5/23	5/28
県 全 体	16	23	10	8	5/11	5/17	5/24

- 1) 平年値は平成28年～令和7年の10カ年平均
 2) 始期：10%終了、盛期：50%終了、終期：90%終了
 3) 県全体の数字は、各地帯の作付面積比による加重平均

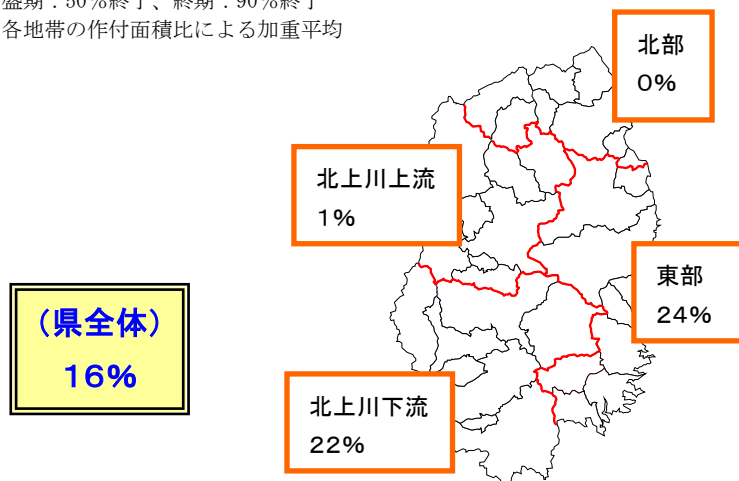


図 地帯別田植え進捗率 (5月11日現在：各農業改良普及センター調べ)

2 当面の技術対策

(1) 田植え作業

- 田植え適期 …… 北上川下流：5月10～20日、その他地域：5月15～25日
⇒ できるだけ風の少なく暖かい日を選択
- 植付深 …… 稚苗2cm、中苗2.5～3cm程度
- 栽植密度 …… 極端な疎植を避ける
⇒ 特に「金色の風」「銀河のしずく」「白銀のひかり」は60～70株/坪を遵守

(2) 田植え直後の管理

葉先が2～3cm水面に出る程度の深水管理で苗を保護する (活着までの目安：概ね3～4日)。

(3) 活着後の管理

分けつ促進のため、浅水管理を基本とする (気温15℃以下または強風の日、葉先が水面に出る程度の深水管理で苗を保護)。